

**Stop Trump,
illegal invasion**

米国による
ベネズエラ侵攻に

抗議

します

**Stop Trump,
illegal invasion**

**米国による
ベネズエラ侵攻に**

抗議

します

米国によるベネズエラ侵攻に

日本共産党

抗議します



米国トランプ政権は ベネズエラへの無法な侵略を 直ちにやめよ



3日、トランプ大統領は、ベネズエラに大規模な武力攻撃を行い、マドゥロ大統領を拘束し、国外に連行したと発表しました。昨年来、退陣を求めて軍事的圧力を強めた末に武力で同氏を排除したものです。

いかなる理由があれ、主権国家に対して軍事行動を行い、指導者を拘束・連行する権利は、どの国にも与えられていません。

日本共産党は、国連憲章・国際法を蹂躪（じゅうりん）する米国トランプ政権の暴挙を強く非難するとともに、拘束者を解放し、無法な行為を直ちに止めるよう強く求めます。

日本共産党は政府・与党に先駆けて3日に志位和夫議長が声明を発表し、国連、アメリカとベネズエラの両国、および東京にある各国の大使館、外国の政党関係者に届けました。



米
ベ
ネ
ズ
エ
ラ
攻
撃
へ
の
声
明

トランプ氏は米国が同国を「運営する」とも主張。

意に沿わない政権は力づくで排除してでも自国権益の拡大をためらわない。アメリカの軍事行動が示しているのは、こうした力による地域の支配を目指す大国の姿です。

日本共産党の志位和夫議長は「新しい植民地支配の宣言だ」と米政権を批判しました。

力が支配する世界への逆行を許さないために、国際社会は今こそ、法の支配の擁護で結束する必要があります。

高市首相は、米国の明白な国際法違反に対し懸念を示しませんでした。盲目的に日米同盟を続けるのか、法の支配に基づく国際秩序を守る外交の道をすすむのか、日本は厳しく問われています。

しんぶん赤旗
申し込み



革新のひろば

2026年1月号外 日本共産党の見解を紹介します
発行：日本共産党神奈川県委員会
住所：横浜市神奈川区西神奈川1-18-12
電話：045-432-2101 FAX:045-432-2103

●毎日の日刊紙は3497円/月
●毎週1回の日曜版は990円/月
電子版も発行しています
●神奈川のこなら「新かながわ」月4回発行400円/月